

授業科目名		担当講師名		対象学年	
小児看護学Ⅰ（症状）		長井 安代		2年生	
授業形態	単位（時間）	教室等	学期	曜日	時限
講義	（15）	2年教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	健康障害のある子どもに出現しやすい症状と看護を学ぶ。				
到達目標	健康障害のある子どもに出現しやすい症状と看護を理解できる。				
事前学習	子どものアセスメントについて復習する。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	症状を示す子どもの看護 不機嫌・啼泣・痛み・呼吸困難・チアノーゼ
2	症状を示す子どもの看護 ショック・意識障害
3	症状を示す子どもの看護 けいれん・発熱
4	症状を示す子どもの看護 嘔吐・下痢・便秘・脱水
5	症状を示す子どもの看護 浮腫
6	症状を示す子どもの看護 出血・貧血
7	症状を示す子どもの看護 発疹・黄疸
8	終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	小児看護学Ⅰ（健康レベルに応じた看護）とあわせて1単位とする。